

令和5年度「文化芸術による子供育成推進事業 ユニバーサル公演事業」  
出演希望調書 No.1 (共通)

制作団体名	一般社団法人SPACE
公演団体名	ドラムライン「SPACE」

分野、種目(該当する種目に○を付してください。)

分野	該当	種目
【音楽】	<input type="radio"/>	合唱, オーケストラ等, 音楽劇, その他
【演劇】	<input type="checkbox"/>	児童劇, 演劇, ミュージカル, ノンバーバルその他
【舞踊】	<input type="checkbox"/>	バレエ, 現代舞踊, その他
【伝統芸能】	<input type="checkbox"/>	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸, その他
【美術】	<input type="checkbox"/>	洋画, 日本画, 版画, 彫刻, 書, 写真, その他
【メディア芸術】	<input type="checkbox"/>	映像, メディアアート等, その他

取り組み(該当する取り組みに○を付してください。)

該当	取り組み
<input type="checkbox"/>	① 障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
<input type="radio"/>	②字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

応募する取り組みが①である場合、アーティストが抱える障がいの種類

--

※採択を受けた場合、実施へ向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

応募する区分(該当する区分に○を付してください。)

該当	区分
<input type="radio"/>	《D区分》公演をメインプログラムとする企画
<input type="checkbox"/>	《E区分》ワークショップを中心とする企画 ※ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間等(原則として令和5年6月1日(木)～令和6年1月31日(水)まで)

可能期間	令和5年6月1日(木)～令和6年1月31日(水)まで
連日公演の可否	可

実施可能地域(実施可能な地域名の前に○を付してください。)

該当	地域	都道府県
○	限定なし	
	北海道	北海道
	東北	青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島
	南関東	埼玉, 千葉, 東京, 神奈川
	北関東・甲信	茨城, 栃木, 群馬, 山梨, 長野
	北陸	新潟, 富山, 石川, 福井
	東海	岐阜, 静岡, 愛知, 三重
	近畿	滋賀, 京都, 大阪, 兵庫, 奈良, 和歌山
	中国	鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口
	四国	徳島, 香川, 愛媛, 高知
	九州	福岡, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄

## 団体の概要

### 【制作団体について】

ふりがな 制作団体名	いっぱんしゃだんほうじんすぺーす 一般社団法人 SPACE		
代表者職・氏名	代表理事 大西貞弓		
制作団体所在地	〒274-0063 千葉県船橋市習志野台 4-17-1-205		
制作団体 設立年月	2023年 1月		
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事 大西貞弓 理事 田畑伸典	理事による選出を受けた芸術家舞台関係者及び音楽教育関係者	
事務体制の担当	専任	Web サイト等 URL	<a href="https://spaces.or.jp">https://spaces.or.jp</a>
本事業担当者	宮野下子竜	本件連絡先	電話番号 047-770-0170 メールアドレス <a href="mailto:info@spaces.or.jp">info@spaces.or.jp</a>
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	大西貞弓

### 【公演団体について】

ふりがな 公演団体名	どらむらいん すぺーす ドラムライン「SPACE」
代表者職・氏名	代表 宮野下シリユウ
Web サイト等 URL	<a href="https://spaces.or.jp/drumline-space/">https://spaces.or.jp/drumline-space/</a>

<p>特別支援学校等 における活動実 績や障がいを持 ったアーティスト の活動を広げる 公演等の活動実 績</p>	<p>ドラムライン「SPACES」主宰 宮野下シリュウ活動実績 東京都の要請により 2015 年から東京と府中療育センター・北療育センター城北分園通所 へ打楽器のデリバリー型演奏を行なっている。現在も契約を更新しており、肢体不自由の 重度障がいを持つ利用者の病棟で行われる参加型コンサートに出演している。(※年間 5-10 回の契約) 2018 年 友愛みどり園 BIG コンサート(千葉県八千代市) 千葉県知的障害者福祉協会主催 第 27 回さわやか芸能発表会(千葉県文化会館) 2019 年 東京都立村山特別支援学校 2020 年 船橋市立船橋特別支援学校 での出演及び公演・ワークショップを行うなど、精力的に活動中。</p>
---	---

令和5年度「文化芸術による子供育成推進事業 ユニバーサル公演事業」出演希望調書 No.2

《D区分》公演をメインプログラムとする企画用

【制作団体名:一般社団法人 SPACE】

企画名	視覚・聴覚・触覚でリズム体感！！ドラムライン「SPACE」芸術鑑賞会	
主な対象学年	小中学校全学年、特別支援学校全学年	
児童・生徒の鑑賞・体験可能人数の目安	ワークショップ	1学年、100名前後まで対応可能
	本公演	120～500名会場の広さにより変動
企画の動画等の資料	URL <a href="https://spaces.or.jp/drumline-space">https://spaces.or.jp/drumline-space</a>	PW なし、HPのリンクより閲覧可能

公演について

主な演目  原作／作曲 脚本 演出／振付等	1. DRUMLINE！ [作曲/SPACES] ※オープニング演奏～メンバー紹介～小太鼓説明  ●ボディパーカッションによる子供たち参加型プログラム ※リズムの解説(日本人に馴染みのある3・3・7拍子、3本締め) 2. 3・3・7 [作曲/SPACE] 3. YELL [作曲/宮野下シリュウ]  ●リズムコミュニケーションプログラム ※リズムを使ったコミュニケーション、コールアンドレスポンス説明 ※簡単なリズムをその場で覚えて、お互いに返すレクリエーション 4. リズムでお話しよう！ [作曲/SPACE]  ●打楽器体験コーナー ※手拍子・ボディパーカッションで覚えたリズムを楽器で体験 5. You can do it! [作曲/林 啓太]  ●講座、質問コーナー ※打楽器の歴史～楽器解説～質疑応答コーナー 6. Dreamin' [作曲/SPACE] ※振付/佐久間 信吾(言語聴覚士)			公演時間(60分)※調整可能	
	著作権	○	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾の有無
演目概要	叩くだけで誰でも簡単に音が出せる打楽器は、音楽の三代要素のうちのリズムに特化した楽器です。音階がないスネアドラムのフォーメーション演奏を中心にさまざまな楽曲を鑑賞いただきます。 <b>【プロによる楽曲演奏】</b> 高い技術力はもちろんのこと、一糸乱れぬ演奏を複数の奏者が執ることにより、コミュニケーションの取り方にも言語以外の方法があることや、音楽の楽しみ方が聴覚によるだけではなく、視覚・触覚を使って楽しむことができること、音楽の可能性に触れていきます。 <b>【ボディパーカッション体験プログラム】</b> 身体を打楽器に見立てる「ボディパーカッション奏法」を用いて、日本に古来よりある親しみやすいリズムと一緒に演奏します。身体に刺激を与えることで、リズムを体感しやすくなり、音を自由に出すことの喜びを感じていただきます。例として、「3・3・7拍子」、「3本締め」を使います。 <b>【リズムコミュニケーションプログラム】</b>				

	<p>簡単なリズムの手本を奏者が演奏し、児童・生徒の皆様と一緒にリズムを覚えていただき、同じリズムを返す「コールアンドレスポンス」をレクリエーション感覚で体験していただきます。</p> <p>昔、アフリカでは太鼓などを鳴らすリズムで、村々の間がコミュニケーションを図っていたことなどの歴史にも触れていきます。</p> <p><b>【打楽器体験プログラム】</b> 各学校の先生や介護スタッフのお力も借り、備品なども使わせていただきながら、奏者指導のもと、スネアドラムを中心とする打楽器を使いながら、本公演で覚えたリズムを叩いていただきます。</p> <p>楽器の振動を間近で感じるにより、音楽の楽しさを感じる機会を提供いたします。</p> <p><b>【講座・質問コーナー】</b> 講座では座学だけではなく各演奏者の経験を踏まえ、「挑戦をすることの大切さ」、「夢や目標を持つことの大切さ」についてもお話しさせていただきます。また質問コーナーでは演奏者と子供たちのコミュニケーション能力を育みます。</p>																	
<p>公演従事予定者の編成 (1公演あたり)</p>	<p>演者 5 名 舞台監督 1 名 音響スタッフ 1 名 事前ヒアリングで現場状況に応じて手話スタッフ 1 名配置</p>																	
<p>公演に当たり必要な会場条件</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台の設置場所 ( 体育館 )</li> <li>・舞台に必要な広さ 奥行 200cm×横 400cm</li> <li>・電源容量(主幹ブレーカー容量) 100A</li> <li>・暗転の可否( 不要 )</li> <li>・その他</li> </ul>																	
<p>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</p>	<p>前日仕込み(無) 会場設営の所要時間(1 時間程度 )</p> <table border="1" data-bbox="389 1357 1431 1514"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9 時</td> <td>9 時～ 10 時</td> <td>11 時～12 時 (入退場を含む)</td> <td>0 分</td> <td>12 時～13 時</td> <td>14 時 30 分</td> </tr> </tbody> </table>						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	9 時	9 時～ 10 時	11 時～12 時 (入退場を含む)	0 分	12 時～13 時	14 時 30 分
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
9 時	9 時～ 10 時	11 時～12 時 (入退場を含む)	0 分	12 時～13 時	14 時 30 分													
<p>派遣について</p>	<p>移動方法の制約等</p>	<p>なし</p>																
	<p>運搬規模</p>	<p>搬入車 1 台</p>																

## ワークショップについて

ワークショップ	<p>(内容)</p> <p>リズムを視覚・聴覚・触覚で感じる体験活動を行います。</p> <p>古くから日本で馴染みのある 3・3・7 拍子、3 本締めを使用した簡単な手拍子や足踏みから、ボディパーカッションを交えながら体感して頂きます。</p> <p>実施時期:公演 1 ヶ月前～当日</p> <p>回数:1 回</p> <p>体験時間 45-60 分※調整可能</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>1.講座(3・3・7 拍子、3 本締めなどリズムの紹介～演奏方法の簡単な説明)</p> <p>2.体験活動(手拍子や足踏みを使用したリズムの体験→ボディパーカッション体験→コーラルアンドレスポンスを用いたリズムコミュニケーションレクリエーション体験→指導者とのセッション体験)デモンストレーション</p> <p>3.発表会(グループ分けをし、成果発表を行います。)</p> <p>※公演の演目とワークショップの演目は同一の楽曲を使用し、ワークショップで経験したリズムを公演の日に再度、共演します。</p>
	<p>(体制)主指導者 1 名</p> <p>補助者 3 名</p> <p>現場状況に応じて手話対応スタッフ 1 名</p>
	<p>(目的とする効果)</p> <p>日本人に古くから馴染みのあるリズム3・3・7拍子、3本締めなどを使用して体験活動を行なうことで、どこか取っ付き難い楽器(打楽器)への間口を広げ、手拍子や足踏み、ボディパーカッションなど楽器が無くても始められるリズムの初歩を、親しみや愛着を持ちながら体験していただける場に出ればと考えます。</p> <p>このワークショップが、子供たちの思考力や想像力や創造力を掻き立て、指導者や補助者とのリズム共演や、質疑応答がコミュニケーション能力の向上を図ると同時に、視覚・聴覚・触覚の3つの感覚を育む場になります。</p>

## 企画全体について

企画のねらい	<p>本事業は新学習指導要領で求められている「伝統や文化に関する教育の充実」、更には中央教育審議会では挙げられた課題である「我が国や郷土の伝統音楽に親しみ、よさを一層味わえることにしていくこと」に焦点を当て、古くから日本に根ざす代表的なリズム「3・3・7拍子」、「3本締め」を使い視覚・聴覚・触覚を刺激しながら構築するプログラムを通して、児童・生徒の皆さんに豊かな創造力・想像力、思考力、コミュニケーション能力を育む事を目的としております。</p> <p>本プログラムに参加する事で子供たちの芸術文化への興味や愛着を持つきっかけとなり、知識や技能の習得が創造力・想像力、学びに向かう力が表現力や思考力、指導者との対話がコミュニケーション能力を育み、豊かな人間性の構築する事につなげる事が可能です。</p>
特別支援学校等での実施における工夫等	<p>事前に打合せ・ヒアリングを有識者同席の元、実施させていただきます。</p> <p>本公演出演者の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校での公演の実績を活かし、レベルに合ったワークショップの難易度設定や、必要とするエクササイズを音楽療法の資格を有する福祉従事者の監修のもと、各校のレベルに合わせたオリジナリティのある参加型プログラムを制作します。</p> <p>音楽室等に置いてありますが取っ付き難い楽器(打楽器)は、プログラム内容やパフォーマンスの取り入れ方次第で聴覚だけではなく、視覚的にも楽しむことができ、尚且つ楽器が生む振動が右脳や触覚を刺激すると言われています。</p> <p>臨場感に加え、リズムを実際に叩くことによる音楽を通した相互コミュニケーションを体験する事で表現の多様性を感じていただけるよう努めます。</p>

<p>取り組み②(P. 1【募集する取り組み】を参照)で応募する場合、特に重点的に解決に取り組んできた課題(具体的な障がいの種類も記入すること)</p>	<p>これまで特別支援学校等で公演する際に、障がいを持っている子供たちへ伝えるかを考えて来ました。その中で辿り着いた一つが本事業のドラムライン「SPACES」で、公演やワークショップを聴覚だけではなく、視覚的動作を取り入れることによって、視覚障害がある子どもたちには聴覚的に、聴覚障害がある子どもたちには、視覚的にパフォーマンスを届ける事で、同時に複数の感覚を刺激する事に注力しております。</p> <p>打楽器は振動を生む楽器なので、絶えず触覚を刺激し続けることができると言われており、参加型プログラムの中で、音楽療法によるリズム体操を想定しておりますが、肢体不自由の子どもたちには、公演指導の中で身体を直接刺激し、小さなリアクトを確実に捉えられるよう、構成しております。</p>
<p>協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等</p>	<p>演奏者・主指導者・補助スタッフ 言語聴覚士(現役音楽療法資格取得職員)</p>

【令和5年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－実施条件等確認書①】

ID	UNI-04	分野 (大項目)	音楽	分野 (中項目)	-	区分	D区分
公演団体名	ドラムライン「SPACE」			制作団体名	一般社団法人SPACE		

① 会場条件等についての確認

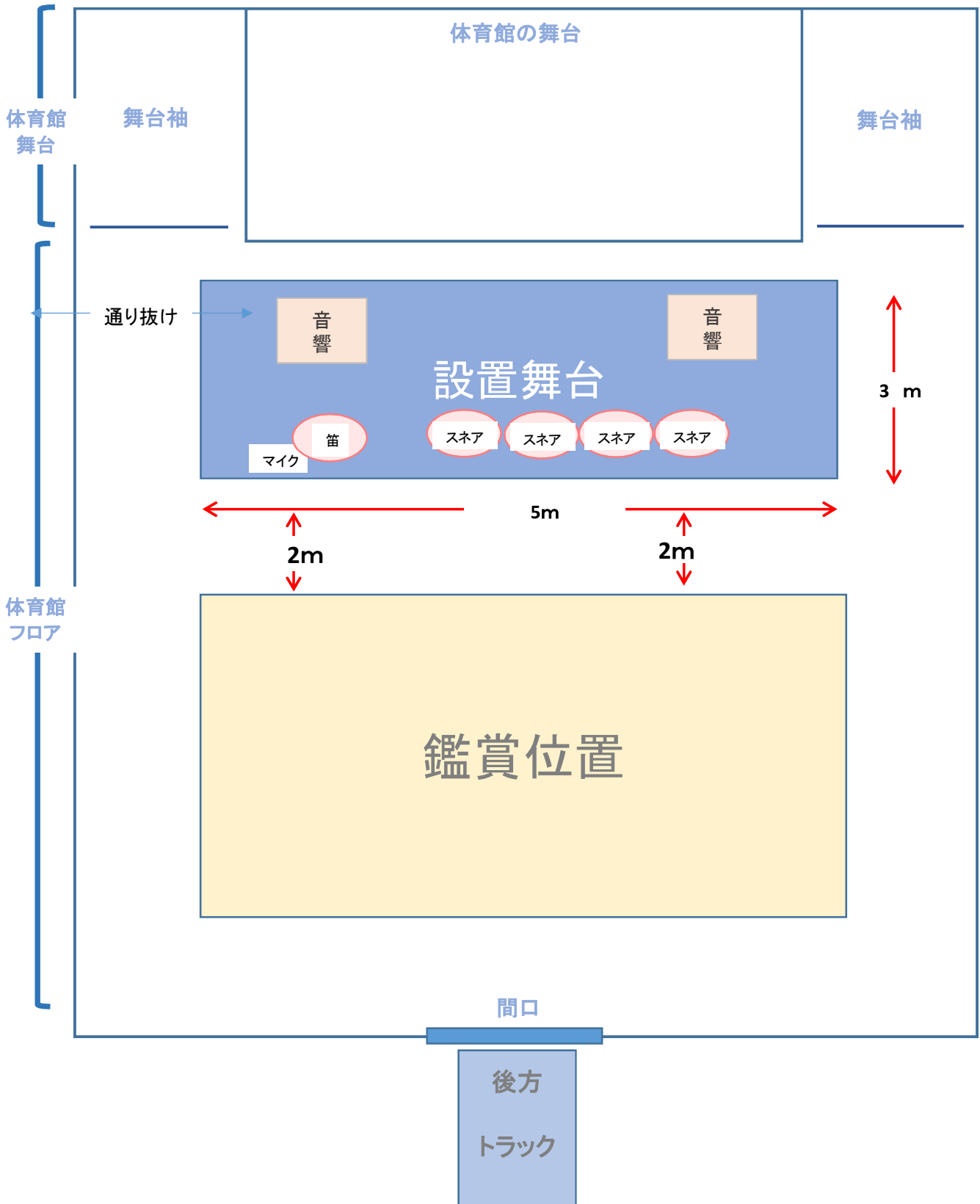
項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	1室	条件	楽器のケース等を控え室に入れる必要がない場合は、一室で結構です。				可	
搬入について	来校する車両の大きさとか数 *		バン	1台	2tトラック	1台	可		
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細		バンは演奏者のみを載せているため、横付け不					/	
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		全高2m、長さ5m、幅2m						
	搬入車両の横づけの要否 *		要					可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *		10m以内					可	
	搬入経路の最低条件		体育館等の実施場所から最短の出入り口から搬入できること。					可	
	理由		音響設備、打楽器等の重量があるので、長距離の移動は所要時間をかなり要するため。					/	
	設置階の制限 *		問わない2階以上不可、エレベーターの設置等があれば2階以上も可						
	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m	可		
WSIについて	参加可能人数	30-120人(一クラスから一学年程度)					可		
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *				可		
	所要時間の目安 単位:分	90分					可		
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					/	
	鑑賞可能人数		30-120人(一クラスから一学年程度)						可
	舞台設置場所 *		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	5m	奥行	4m	高さ	3m	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		要					可
		舞台袖スペースの条件 *		不要					可
		緞帳 *	要		バトン *	不要			可
	遮光(暗幕等)の要否 *		不要		理由				可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		不要		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			可
		ピアノの事前調律 *		不要					可
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				可	
公演に必要な電源容量		100W		※主幹電源の必要容量			可		
その他特記事項							応相談		



会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



UNI-04	一般社団法人SPACE	前日仕込みの有無	なし
D区分	ドラムライン「SPACE」	音楽	

6月1日	木	
6月2日	金	
6月3日	土	
6月4日	日	
6月5日	月	
6月6日	火	
6月7日	水	
6月8日	木	
6月9日	金	
6月10日	土	
6月11日	日	
6月12日	月	
6月13日	火	
6月14日	水	
6月15日	木	
6月16日	金	
6月17日	土	
6月18日	日	
6月19日	月	
6月20日	火	
6月21日	水	
6月22日	木	
6月23日	金	
6月24日	土	
6月25日	日	
6月26日	月	
6月27日	火	
6月28日	水	
6月29日	木	
6月30日	金	
7月1日	土	
7月2日	日	
7月3日	月	○
7月4日	火	○
7月5日	水	○
7月6日	木	○
7月7日	金	○
7月8日	土	
7月9日	日	
7月10日	月	○
7月11日	火	○
7月12日	水	○
7月13日	木	○
7月14日	金	○
7月15日	土	
7月16日	日	
7月17日	海の日	
7月18日	火	
7月19日	水	○
7月20日	木	○
7月21日	金	○
7月22日	土	
7月23日	日	
7月24日	月	
7月25日	火	
7月26日	水	
7月27日	木	
7月28日	金	
7月29日	土	
7月30日	日	
7月31日	月	

8月1日	火	
8月2日	水	
8月3日	木	
8月4日	金	
8月5日	土	
8月6日	日	
8月7日	月	
8月8日	火	
8月9日	水	
8月10日	木	
8月11日	山の日	
8月12日	土	
8月13日	日	
8月14日	月	
8月15日	火	
8月16日	水	
8月17日	木	
8月18日	金	
8月19日	土	
8月20日	日	
8月21日	月	
8月22日	火	
8月23日	水	
8月24日	木	
8月25日	金	
8月26日	土	
8月27日	日	
8月28日	月	○
8月29日	火	○
8月30日	水	
8月31日	木	
9月1日	金	
9月2日	土	
9月3日	日	
9月4日	月	○
9月5日	火	○
9月6日	水	○
9月7日	木	
9月8日	金	
9月9日	土	
9月10日	日	
9月11日	月	○
9月12日	火	○
9月13日	水	
9月14日	木	○
9月15日	金	○
9月16日	土	
9月17日	日	
9月18日	敬老の日	
9月19日	火	○
9月20日	水	○
9月21日	木	○
9月22日	金	○
9月23日	秋分の日	
9月24日	日	
9月25日	月	
9月26日	火	○
9月27日	水	
9月28日	木	○
9月29日	金	○
9月30日	土	

10月1日	日	
10月2日	月	
10月3日	火	○
10月4日	水	○
10月5日	木	
10月6日	金	
10月7日	土	
10月8日	日	
10月9日	スポーツの日	
10月10日	火	
10月11日	水	
10月12日	木	
10月13日	金	
10月14日	土	
10月15日	日	
10月16日	月	
10月17日	火	
10月18日	水	
10月19日	木	○
10月20日	金	○
10月21日	土	
10月22日	日	
10月23日	月	○
10月24日	火	○
10月25日	水	○
10月26日	木	○
10月27日	金	○
10月28日	土	
10月29日	日	
10月30日	月	○
10月31日	火	○
11月1日	水	
11月2日	木	○
11月3日	文化の日	
11月4日	土	
11月5日	日	
11月6日	月	○
11月7日	火	○
11月8日	水	○
11月9日	木	
11月10日	金	
11月11日	土	
11月12日	日	
11月13日	月	
11月14日	火	
11月15日	水	
11月16日	木	
11月17日	金	
11月18日	土	
11月19日	日	
11月20日	月	○
11月21日	火	○
11月22日	水	
11月23日	勤労感謝の日	
11月24日	金	○
11月25日	土	
11月26日	日	
11月27日	月	
11月28日	火	
11月29日	水	
11月30日	木	

12月1日	金	
12月2日	土	
12月3日	日	
12月4日	月	○
12月5日	火	○
12月6日	水	○
12月7日	木	○
12月8日	金	○
12月9日	土	
12月10日	日	
12月11日	月	○
12月12日	火	○
12月13日	水	○
12月14日	木	
12月15日	金	
12月16日	土	
12月17日	日	
12月18日	月	○
12月19日	火	○
12月20日	水	
12月21日	木	○
12月22日	金	○
12月23日	土	
12月24日	日	
12月25日	月	
12月26日	火	
12月27日	水	
12月28日	木	
12月29日	金	
12月30日	土	
12月31日	日	
1月1日	元日	
1月2日	火	
1月3日	水	
1月4日	木	
1月5日	金	
1月6日	土	
1月7日	日	
1月8日	成人の日	
1月9日	火	
1月10日	水	○
1月11日	木	○
1月12日	金	○
1月13日	土	
1月14日	日	
1月15日	月	○
1月16日	火	○
1月17日	水	○
1月18日	木	○
1月19日	金	○
1月20日	土	
1月21日	日	
1月22日	月	
1月23日	火	
1月24日	水	○
1月25日	木	○
1月26日	金	○
1月27日	土	
1月28日	日	
1月29日	月	○
1月30日	火	○
1月31日	水	